

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)上津役プロジェクト	階数	地上3F
建設地	福岡県北九州市八幡西区上上津役	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、法22条地域	平均居住人員	65 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2014年4月1日
敷地面積	2,022 m ²	作成者	ブラックステューディオ前畑亘紀
建築面積	1,080 m ²	確認日	
延床面積	2,604 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	400%
②建築物の取組み	84%
③上記+②以外の	84%
④上記+	84%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	2.6
温熱環境	2.3
光・視環境	2.9
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	3.5
耐用性	3.0
対応性	2.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

建物の	3.0
自然エネ	3.5
設備システ	4.2
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.6
地域環境	2.3
周辺環境	2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
総合 植栽計画を積極的にを行い、建物利用者や周辺環境に配慮。		
Q1 室内環境 ・省エネ等級3相当の断熱性能。	Q2 サービス性能 ・天井高を2.4m以上確保。	Q3 室外環境(敷地内) ・外構緑化、建築物の緑化を積極的にを行い、建物利用者や周辺環境に配慮。
LR1 エネルギー ・省エネ等級3相当の断熱性能。 ・太陽光利用。	LR2 資源・マテリアル ・節水型便器の採用。 ・非構造材料にリサイクル資材を活用。 ・仕上げ材にF☆☆☆☆の建材を使用。	LR3 敷地外環境 ・日影図を作成、日照阻害の抑制に配慮。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される